

# 平成17年度事業実績報告

## 第1 事業概要

平成17年度事業については、舞台芸術鑑賞事業における共催事業を増やす等、収益性を重視する一方で、公益法人としての立場、意義を事業に反映し、地域に関連する事業内容を企画するとともにアウトリーチ的事業を積極的に推進した。

まず、自主事業として、市内文化情報を提供する文化情報誌「あでは」の発行や、千葉文化創造事業として、地域の活性化に貢献するためのベイサイドジャズ事業のなかで、市内小中学校吹奏楽部に指導等を行うジャズクリニックを実施した。

また、市民により親しまれる公演内容を低廉な価格で提供する舞台芸術鑑賞事業や、竹を使った楽器による演奏を文化ふれあい振興事業で実施し、ともに好評を得た。

受託事業としては、千葉市から受託管理している千葉市民会館（以下「市民会館」という。）・千葉市文化センター（以下「文化センター」という。）・千葉市若葉文化ホール（以下「若葉文化ホール」という。）及び千葉市ハーモニープラザ女性センター（以下「女性センター」という。）の4施設を、利用者に万全な体制で提供した。

千葉市民文化大学は、市民の高度な知的欲求と多様性に応える内容の講座を企画実施し、千葉市が事業提携した東京フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会等の公演や音楽鑑賞講座を実施した。

さらに、「千葉市民の日」を記念した「ファミリーコンサート」の公演を行い、ともに好評を得た。

また、女性センターでは、男女共同参画社会の形成に寄与するため、各種の研修・学習事業や、相談事業、「女性センターまつり」を中心とした交流・啓発事業を実施した。

## 第2 事業内容

### 1 自主事業

#### (1) 文化情報誌刊行

芸術文化にとどまらず様々な文化情報を網羅した「あでは」を毎月刊行し、市内公共施設、文化施設、文化団体等を通じて配布した。更に「あでは」制作に必要な財源確保のために民間企業等幅広く広告掲載の営業活動を行った。

刊行回数	刊行部数
年12回	各15,000部

#### (2) 文化ゼミナール

市民が参加でき、財団だからできる文化事業として、財団舞台職員が講師となり、舞台機構を利用して受講者が舞台技術の習得することを目的とした「舞台セミナー」を実施した。

セミナーの成果として受講者が主体となりコンサートの舞台を作り上げ、市民と財団の交流の促進及び文化・学習意欲の高揚を図った。

##### ア 舞台セミナー

会場	受講者数	受講料	実施月日	講義内容
若葉文化ホール	22人 (うち高校生7人)	4,500円	1月22日(日) ~2月19日(日) 6回	各科目の基礎概論から舞台実技講習まで。最終日に、実際の舞台上で、コンサートの実技講習。

##### イ 舞台セミナー公演

公演名	実施月日	入場者数	会場	出演者等
舞台セミナープレゼンツ 峠恵子「麗しのカーペンターズ」	2月19日(日)	440人	若葉文化ホール	峠恵子 中村公一郎バンド 舞台・音響・照明：舞台セミナー受講者

#### (3) 映像文化等振興事業

ハイビジョン映像等の作品の鑑賞を通じて、映像文化を広く市民に紹介するとともに、文化センター情報と科学のフロアの活性化を図った。

## ア ハイビジョンワールド

上映作品	実施月日	上映回数	入場者数	会場	入場料
霊幻遊戯	8月2日(火)～8月7日(日)	1日3回	559人	文化センター ハイビジョン シアター	無料
3Dザウルス	12月23日(金)～12月28日(水)	1日3回	106人		
合計	12日間	36回	665人		

## イ ちばシネマシアター

上映作品	実施月日	出演者等	入場者数	会場	入場料
源氏物語	10月12日(水)	愛華みれ 他	495人	文化センター アートホール	無料
雨に唄えば	11月11日(金)	ジーン・ケリー 他	454人		
合計	2回		949人		

## ウ 優秀映画鑑賞会

上映作品	実施月日	出演者等	入場者数	会場	入場料		
銀座の恋の物語	5月27日(金)	石原裕次郎 他	午前 105人 午後 167人	若葉文化 ホール	無料		
マルタの鷹	6月24日(金)	ハンフリー・ボガード 他	午前 140人 午後 191人				
宋家の三姉妹	7月22日(金)	マギー・チャン 他	午前 280人 午後 389人				
ベースボール キッズ	8月26日(金)	布施博 他	午前 179人 午後 152人				
黄色いリボン	9月30日(金)	ジョン・ウェイン 他	午前 199人 午後 224人				
ロマンス娘	10月21日(金)	美空ひばり 他	午前 110人 午後 168人				
帰らざる河	11月25日(金)	ロバート・ミッチャム 他	午前 275人 午後 308人				
赤穂浪士	12月16日(金)	片岡千恵蔵 他	午前 168人 午後 183人				
故郷	1月27日(金)	淡島千景 他	午前 211人 午後 229人				
アニメ 「銀河鉄道の夜」	2月10日(金)		午前 124人 午後 195人				
合計	10回		3,997人				

## エ 情報と科学のフロア定期イベント

イベント名	実施月日	イベント内容	参加者数
ゴールデンウィーク イベント「クイズを解いて、いっしょにボン」	4月29日(金) ～5月5日(木) 7日間	フロア内5か所に設けられた科学のクイズを探して問題に答える。	419人
夏休みイベント	7月16日(土) ～8月31日(土) 41日間	夏だ!クイズだ!お化けたいじだ! ゴルフとダーツのコントロールゲーム エレクトロメイズ・え(絵)?!あわせて!	3,825人

楽しい実験教室	8月20日(土) ～8月23日(火) 4日間	洗濯のりを使ったスライム作り 紙皿とモーターを使ってホーパークラフト作り スチロール板を使って空飛おもちゃ作り 洗濯のりとポリカーボネイト紙で万華鏡作り	64人
冬休みイベント 「スタンプを集めて宝物を探そう!」	12月23日(木) ～1月5日(木) 8日間	フロア内に5か所あるスタンプを集めた後、宝探しに挑戦する。	217人
合 計	60日間		4,525人

#### (4) 千葉文化創造事業

街の活性化や千葉市の文化度・知名度を高めるとともに、ジャズを中心とした音楽文化振興のために「ベイサイドジャズ」を実施し、延べ1万2千人余りの動員を記録した。

更に新規企画として千葉都市モノレール(株)の協力を得て、モノレール車内でのジャズ演奏を実施し好評を得た。

##### ア ワークショップ

講座名	実施月日	講師	参加者数	受講料	練習曲目
ジャズボーカル	7月17日(日) 7月23日(土) 8月28日(日)	大原保人 ウイリー沖山 他	38人	12,000円	「ラバー・カムバック・トゥー・ミー」 「ホエン・ユア・スマイリング」
			応募者数	会 場	
			43人	文化センター 第1スタジオ	

##### イ デモンストレーション

イベント名	実施月日	会 場	入場者数	入場料
木村パンダグループ	8月19日(金)	千葉都市モノレール 千葉駅2階スペース	200人	無料
親子三代夏祭り	8月21日(日)	中央公園特設ステージ	300人	
ヤマハジャズユニットライブ	9月 1日(木)	そごう千葉店入口	500人	
合 計			1,000人	

##### ウ ジャズクリニック【新規】

名 称	実施日時	会場(参加校)	参加者数	講 師	練習曲目
第1回ジャズクリニック	8月26日(金)	誉田東小学校音楽室 加曽利中学校体育館	50人 50人	大原保人 佐藤達哉 他	シング・シング ・シング
第2回ジャズクリニック	8月27日(土)	誉田東小学校音楽室 加曽利中学校音楽室	50人 50人	大原保人 清水万紀夫 他	シング・シング ・シング
合 計	2日間4回	2校各2回	200人		

##### エ コンサート

タイトル	実施月日	会 場	入場料	入場者数	出演者等
ジャズ・ヴォーカルの魅力Vol.4 ウイリー沖山ジャズコンサート	9月2日(金)	文化センター アートホール	前売 5,000円 当日 5,500円	296人	大原保人カルテット ウイリー沖山 牧岩雅夫(司会) ワークショップ受講者 他

##### オ 展示会

実施月日	会 場	入場者数	入場料	主 な 内 容
9月2日(金) ～9月4日(日)	文化センターアート ホールロビー	1,800人	無料	ジャズに関する楽器、関連書籍の展示、 CDの販売

カ ジャズトレイン【新規】

実施日時	会場	運賃等	参加者数	出演者
9月3日(土) 千葉みなと駅10:45発 ～千城台駅11:14着 千城台駅11:30発 ～千葉みなと駅11:59着	千葉都市モノレール 車内	乗車運賃は無料。 但し、ジャズスト リートの9月3日券 が必要。	60人	木村パンダ グループ 木村パンダ 清水万紀夫 遠藤光夫
			応募者数	
			99人	

キ ジャズストリート

BAY SIDE JAZZ 2005 CHIBAのメインイベントとして、中央地区で2日間実施し、ジャズ音楽の普及・発展に努めた。

特に今年度は、趣向をこらして東京フィルハーモニー交響楽団によるジャズ演奏や和太鼓によるジャズセッションなどを実施し好評を得た。

イベント名	実施月日	入場料	演奏会場数	演奏団体数	入場者数
ジャズストリート	9月3日(土)	前売4,000円 ペア7,000円 当日5,000円	16	36	4,210人
	9月4日(日)	前売4,000円 ペア7,000円 当日5,000円	16	39	4,500人
合 計			32	75	8,710人

(5) 舞台芸術鑑賞事業

優れた音楽、演劇等の鑑賞の機会を民間より低廉な価格で市民に提供するため、舞台芸術公演を実施した。

また、平成15年度から千葉市ゆかりの芸術家の育成、支援を目的とした支援事業及び創造事業、民間団体との共催による公演を実施した。

さらに、ボランティア育成を目的に、前年度実施した舞台セミナー受講生がフォローアッププログラムとして、本番コンサートの裏方として参加した。

ア 鑑賞事業

公演名	実施月日	会場	入場料	入場者数	出演者
第1回わかば フレッシュ落語会	5月19日(木)	若葉文化 ホール	木戸銭 500円	113人	春風亭朝之助春 風亭鹿の子 他
ウィーン・グスタフ・ マーラー弦楽四重奏団 第4回千葉公演	7月 8日(金)	文化センター アートホール	一般 3,500円 学生 2,000円	216人	ウィーン・グス タフ・マーラー 弦楽四重奏団
第2回わかば フレッシュ落語会	7月14日(木)	若葉文化 ホール	木戸銭 500円	174人	春風亭昇輔 桂才紫 他
第3回わかば フレッシュ落語会	9月22日(木)	若葉文化 ホール	木戸銭 500円	151人	古今亭菊可 三遊亭花楽京 他
第4回わかば フレッシュ落語会	11月17日(木)	若葉文化 ホール	木戸銭 500円	136人	春風亭柳太郎 三遊亭きん歌 他
イルカ こころね アコースティックコン サート	12月 3日(土)	文化センター アートホール	3,500円	471人	イルカ 他
春風亭昇太・林家 たい平 二人会	12月14日(水)	文化センター アートホール	3,000円	455人	春風亭昇太 林家たい平 他
ダ・カーポ コンサート	12月18日(日)	若葉文化 ホール	2,500円	491人	ダ・カーポ 他

若葉寄席 桂米丸・米助親子会	1月15日(日)	若葉文化ホール	3,000円	481人	桂米丸 桂米助 他
第5回わかばフレッシュ落語会	1月19日(木)	若葉文化ホール	木戸銭 500円	139人	林家久蔵 三遊亭王楽 他
川井郁子コンサート2006	2月 3日(金)	市民会館大ホール	前売 4,000円 当日 4,500円	566人	川井郁子 他
Zero & 中西保志コンサート2006	2月 4日(土)	市民会館大ホール	前売 5,500円 当日 6,000円	964人	Zero 中西保志 他
新居由佳梨ピアノリサイタル	2月24日(金)	市民会館小ホール	前売 1,500円 当日 2,000円	141人	新居由佳梨
合 計	13回			4,498人	

#### イ 支援事業

公演名	実施月日	会場	入場料	入場者数	出演者
森田日記シャンソンコンサート	7月14日(木)	文化センターアートホール	3,000円	398人	森田日記 大原保人 他
三条会公演 ギリシャ悲劇「メディア」	1月14日(土)	ば・る・るプラザ千葉	3,000円	195人	大川潤子 榊原毅 他
尾崎有飛ピアノリサイタル	2月 5日(日)	文化センターアートホール	一般 2,500円 学生 1,500円	192人	尾崎有飛
合 計	3回			785人	

#### ウ 創造事業 ワークショップ

講座名	実施月日	会場	受講料	受講者数	講師等
ロシアバレエレッスン	4月12日(火) ～ 4月17日(日) 6日間	各バレエ教室練習会場	2,000円	68人 市内バレエ教室3団体	エレナ・レレンコワ
ワークショップ「狂言講座」	9月28日(水) ～ 12月7日(水) 5日間	文化センター第1スタジオアートホール	2,000円	45人 市民 24人 学生 15人 劇団 6人	小笠原匡 野村扇丞 他
合 計	2講座			113人	

#### 公演

公演名	実施月日	会場	入場料	入場者数	出演者
ロシアバレエフェスティバル2005	5月27日(金)	市民会館大ホール	2,500円	712人	ロシアバレエフェスティバルバレエ団 市内バレエ教室
狂言「新千葉笑い」	12月 8日(木)	文化センターアートホール	3,000円	410人	野村万蔵 小笠原匡 他
合 計	2公演			1,122人	

## I 共催事業

市民会館15公演、文化センター4公演、若葉文化ホール1公演、合計で20公演を実施し、13,093人の観客を動員し好評を得た。

### (6) 文化ふれあい振興事業

地域密着・市民参加型の文化の振興を図るため、今年度は、竹をテーマにバンブーオーケストラ・ジャパンのメンバーや地元の尺八奏者を講師に迎え、ワークショップとコンサートを実施した。

ア 事業タイトル：『バンブーオーケストラ・ジャパン ライブ』  
ワークショップ(全6回)

実施月日	講座名	講師	参加者数	受講料	会場
10月8日(土) ～ 11月3日(木) 6日間	竹楽器制作 演奏の練習	バンブーオーケストラ ・ジャパンのメンバー 坂田誠山	18人 応募者数 23人	10,000円	文化センター 第1スタジオ

### コンサート

実施月日	会場	入場料	入場者数	出演者
11月5日(土)	文化センター アートホール	3,000円	148人	バンブーオーケストラ・ジャパン ワークショップ受講生

### (7) 賛助会運営

文化の時代に対応すべく「参加とふれあい」をテーマに賛助会員を募り、一人でも多くの市民参加を図って文化の裾野を広げるように努めた。

会員数	個人会員 163人 : 家族会員 18家族 : 法人会員 5団体
-----	----------------------------------

## 2 受託事業

### (1) 施設管理受託事業

市民会館・文化センター及び若葉文化ホールの管理、また、女性センターの管理並びに施設使用料収納事務を、各館設置管理条例に基づき千葉市からの委託により実施した。

また、利用者が快適に使用出来るように管理の万全を期するとともに不特定多数の人が来館する施設の特異性を考慮し、法令に基づく年2回の防災訓練実施や危機管理マニュアルの整備等、安全確保及び事故防止に努めた。

各施設の利用状況は次表のとおりである。

#### ア 市民会館

施設	区分	利用件数	利用人数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	前年比
大ホール		299	234,447	336	264	78.6	+ 1.2
小ホール		298	68,931	336	261	77.7	+ 1.9
会議室		3,069	81,128	2,352	2,149	91.4	- 0.4
特別会議室		161	1,268	336	151	44.9	- 0.3
特別会議室2		444	36,085	336	317	94.3	+ 1.1
計		4,271	421,859	3,696	3,142	85.0	+ 0.1

#### イ 文化センター

施設	区分	利用件数	利用人数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	前年比
アートホール		287	101,725	336	241	71.7	- 0.6
セミナー室		354	36,833	336	269	80.1	+ 6.3

第1リハーサル室	264	3,726	336	215	64.0	+ 3.3
第2リハーサル室	392	7,689	336	279	83.0	+ 1.2
スタジオ	188	10,228	336	145	43.2	+ 6.0
スタジオ	343	2,054	336	216	64.3	+ 4.8
和室	274	4,549	336	238	70.8	- 6.0
市民サロン	257	28,138	336	257	76.5	- 2.4
会議室	1,717	34,659	1,344	1,157	86.1	- 2.1
計	4,076	229,601	4,032	3,017	74.8	+ 0.3

(情報と科学のフロア)

(単位：人)

内 訳	大 人	高 校 生	小中学生	計
有 料 入 館 者	3,760	99	5,481	9,340
無 料 入 館 者	797	54	2,386	3,237
計	4,557	153	7,867	12,577

ウ 若葉文化ホール

施設	区分	利用件数	利用人数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	前年比
ホ ー ル		185	48,680	304	161	53.0	+ 3.5
第1リハーサル室		210	4,496	308	190	61.2	+ 6.3
第2リハーサル室		265	4,896	308	224	72.7	+11.0
計		660	58,072	920	575	62.5	+ 7.1

エ 女性センター  
有料施設

施設	区分	利用件数	利用人数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	前年比
研 修 室	A 1	327	12,618	294	227	77.2	- 2.7
研 修 室	A 2	426	8,622	294	260	88.4	0.0
研 修 室	A 3	375	4,941	294	253	86.1	+ 7.6
ス タ ジ オ	A	62	1,707	294	57	19.4	+ 8.1
創 作 室		148	3,694	294	132	44.9	- 8.3
料 理 実 習 室	A	112	2,882	294	105	35.7	+ 4.3
和 ・ 茶 室	1	230	3,266	294	202	68.7	+ 3.2
和 ・ 茶 室	2	49	947	294	49	16.7	- 4.8
イ ベ ン ト ホ ー ル		138	22,477	294	122	41.5	+ 5.7
フ ィ ッ ト ネ ス ル ー ム		438	15,027	294	291	99.0	- 0.3
計		2,305	76,181	2,940	1,698	57.8	+ 1.3

無料施設

施設	区分	利用件数	利用人数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	前年比
託 児 室		420	3,303	294	236	80.3	-18.7
展 示 コ ー ナ ー		47	3,627	294	47	16.0	- 5.2
計		467	6,930	588	283	48.1	-12.0

(2) 文化啓発受託事業

文化事業を継続して実施し、市民文化の振興を図った。

各事業の企画、実施については関係機関と協議、連携し事業の競合を避けるとともに、より充実した内容とした。

ア 市民文化大学

市民の高い学習意欲に対応した専門的かつ継続的、体系的な講座8学科を18講座実施し、好評を得た。

(単位：人)

学 科	定 員	応募者数	受講者数	修了証書授与者数
世界史	128	274	141	136
芸術文化	128	186	140	126
健康医学	128	195	139	136
日本史	128	214	142	127
生活文化	128	109	100	94
日本文化	128	132	123	107
日本文学	128	208	146	137
国際文化	128	241	132	120
計	1,024	1,559	1,063	983
16年度	1,024	2,157	1,137	1,022
前年比	0	598	74	39

イ 東京フィルハーモニー交響楽団提携事業

日本で最も歴史と伝統のある世界的オーケストラ「東京フィルハーモニー交響楽団」の演奏会を千葉市にいながらにして鑑賞でき、継続的な提携演奏によって千葉市がプロのオーケストラを所有することと同じ効果をあげることができる。

また、東京フィルの指揮者及び首席クラスの演奏者によるワークショップを通じて市民との交流が深まり、千葉市の音楽文化向上に寄与することを目的に、年4回の定期演奏会やミニコンサートを実施した。

さらに、今年度の新規企画として、親子クラシック館を実施し、市民から好評を得た。

コンサ - ト

公演名	実施月日	会 場	入場料	入場者数	演 奏 曲 目
第22回 千葉市定期 演奏会	10月20日(木)	ば・る・る プラザ千葉	S 4,000円 A 3,500円 B 1,500円 高校生以下 2,500円	554人	ベートーヴェン： 「エグモント」序曲 交響曲第7番 他
第23回 千葉市定期 演奏会	11月25日(金)	ば・る・る プラザ千葉	S 4,000円 A 3,500円 B 1,500円 高校生以下 2,500円	636人	ドヴォルザーク： 序曲「謝肉祭」 メンデルスゾーン： ヴァイオリン協奏曲ホ短調 Op.64 他
第24回 千葉市定期 演奏会	1月28日(土)	ば・る・る プラザ千葉	S 4,000円 A 3,500円 B 1,500円 高校生以下 2,500円	675人	モーツァルト： 歌劇「ドンジョヴァン」序曲 ベートーヴェン： 交響曲第6番「田園」 他
第25回 千葉市定期 演奏会	3月10日(金)	ば・る・る プラザ千葉	S 4,000円 A 3,500円 B 1,500円 高校生以下 2,500円	696人	ビゼー歌劇： 「カルメン」 プッチーニ歌劇： 「ラ・ボエーム」 他
合 計	4回			2,561人	

ミニコンサ-ト(無料)

公演名	実施月日	会場	入場者数	演奏曲目
Vol.49 花見川区アフタヌーン コンサート	9月13日(火)	花見川区役所 ロビー	80人	モーツァルト： 五重奏曲第1番 他
Vol.50 若葉区アフタヌーン コンサート	9月18日(日)	市動物公園	430人	となりのトトロ 山の音楽家 他
Vol.51 緑区アフタヌーン コンサート	11月12日(土)	鎌取コミュニティ センター	200人	ハイドン： ディベルティメント 他
Vol.52 中央区アフタヌーン コンサート	11月19日(土)	市美術館	200人	ヴォルフ： イタリアンセレナード 他
Vol.53 稲毛区アフタヌーン コンサート	2月 3日(金)	稲毛区役所 ロビー	130人	シューベルト： 弦楽三重奏曲 他
Vol.54 美浜区アフタヌーン コンサート	2月27日(月)	美浜区役所 ロビー	150人	モーツァルト： フルート四重奏曲 他
合計	6回		1,190人	

クラシック音楽講座

実施月日	参加者数	会場	内容
2月12日(日) 2月19日(日)	100人 受講料 4,000円	市生涯学習センター ホール	2部構成により実施し、第1部では「モーツァルト生誕250周年」をテーマに歌手の実演を交えながらモーツァルトの生涯を解説。第2部は「名曲を集めて」をテーマに歌手の実演を中心にオペラの楽曲を紹介。 講師：大町陽一郎(指揮者) 他

夏休み親子クラシック館【新規】

実施月日	参加者数	入場料	会場	内容
8月28日(日)	630人 (内訳) 大人318人 子供312人	大人 1,000円 子供 500円	市民会館 大ホール	夏休みを利用して、小学生を対象に各自打楽器を持参し司会者の指導のもとに演奏に合わせて合奏する。 司会：福島頼秀 演奏：東京フィル楽団員

ウ 市民の日記念ファミリーコンサート

市民に「ふるさと千葉」への愛着と誇りを持っていただくため、10月18日の「市民の日」を記念して「市民の日記念ファミリーコンサート」を実施した。

実施月日	会場	入場料	応募者数	入場者数	出演者
10月16日(日)	市民会館 大ホール	無料	8,163人	884人	山上兄弟「ハッピー・マジック ショー」 つのだりょうこ 他

(3) 男女共同参画社会促進受託事業

男女共同参画社会の形成に寄与することを目的として、男女の自立と対等な社会参画の促進を図るため、調査・研究や情報の収集提供、研修・学習、相談等の各種事業を千葉市と緊密な連携をとりながら実施した。

## ア 調査・研究事業

### 調査

現在、生活をめぐる環境は変化し、特に家庭や雇用の状況などを踏まえた女性の生き方は多様化している。そこで、経済的自立観や生活的自立観、家庭での女性の位置、生き方に関する肯定観など、女性の意識を概観する。また、男性の経済的自立観と比較し、男女の生活と消費、経済観など、男女共同参画の観点から現在の実態を整理・把握し、今後の施策及び事業内容を検討するにあたっての基礎資料とすることを目的に実施した。

調査名	対象	回答件数	回収率
生活経済に関する意識調査	20歳以上60歳未満の男女市民各1,500人	831件	27.7%

### 調査

男女共同参画社会を形成していく上で、性別に関係なく個の能力の発揮や自己実現などの場となる職場での雇用均等は重要な分野である。そこで、事業所に対し、現在の雇用環境や均等待遇に向けた取り組みや今後の方針などについて調査し、今後の施策及び事業内容を検討するにあたっての基礎資料とすることを目的として実施した。

調査名	対象	回答件数	回収率
職場での均等待遇に関する意識調査	千葉市内の従業員5人以上の2,906事業所	547件	18.8%

## イ 情報収集提供事業

国内外の機関から男女共同参画に関する情報を収集するとともに、図書・ビデオの貸し出し及び閲覧を行い、市民に情報を提供し、学習の支援を行った。

また、インターネットを活用し、男女共同参画に関する情報を発信した。

貸出人数	貸出冊数
14,689人	45,708冊

## ウ 研修・学習事業

人権尊重・男女平等意識の啓発醸成や男女の自立を支援するため研修・学習講座を51講座実施した。

(回数・人数は延べ数)

講座分類	講座名	講座数	回数	定員	応募者数	受講者数
学習実践	「女性学総合講座」他18講座	19	63	601	565	416
就業勤労支援	「女性のための再就職講座」他4講座	5	16	190	144	120
健康維持増進	「健康講座」他9講座	10	28	245	229	185
生活文化教養	「教養セミナー」他10講座	11	56	951	767	703
団体育成活性化	「市民企画講座」他5講座	6	28	176	199	140
合計		51	191	2,163	1,904	1,564

## エ 相談事業

性別役割分業意識から発生する様々な問題に対応し、自立と主体性の確立を支援するための相談事業を実施した。

相談者数	1,405人						
内容	自分	夫婦・男女	心・体	家庭	学校・仕事	経済・社会	合計
延べ件数	2,247	1,448	1,076	1,053	153	193	6,170

オ 交流・啓発事業

個人や団体の持つ情報を交換し、相互啓発できる機会と場を提供するとともに、市民の男女共同参画社会への意識醸成のための啓発事業を実施した。

「ハーモニーシアター」「ハーモニーサロン」

事業名	タイトル	回数	定員	応募者数	参加者数
ハーモニーシアター	「会いたくてヴェニス」他3回	4	800	759	535
ハーモニーサロン	「どうする？私のお墓・お葬式」 他3回	4	各15	47	43

女性センターまつり

実施月日	内容	参加者数
12月 3日(土) 12月 4日(日)	講演会とトーク「女性像から人生を考える」他52企画 (内訳) 主催企画 7企画 ・ 市民企画 46企画	2,594人

千葉市女性フォーラム

実施月日	内容	参加者数
3月 4日(土)	「か・ぞ・く」～若者たちのいま、熟年夫婦のこれから～	158人

情報誌の発行

女性センターの事業を広く市民に広報するため、情報誌「みらい」を発行し、市内公共施設、はもねっと登録団体等を通じて配布した。

発行回数	発行部数
年2回	各5,000部